

令和4年9月8日
第6回市議会（定例会）

市長行政報告

- ・新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症について行政報告をいたします。

最近の国内及び道内の新規感染者数は減少傾向にありますが、道内での病床使用率は、30パーセント後半の高い水準で推移しております中で、本市における新規感染者数につきましては、8月14日の週に97人の過去最多を記録し、7月24日の週から先週まで6週間連続しての2桁台となり、1月23日の週からは32週連続して発生しており、先週までに延べ729人の方の罹患が確認されております。

この数は、現在人口比で6.0パーセント、市民17人に1人の罹患状況にあるともいえ、高い感染水準からも、一層警戒感をもって、注視していかなければならないところであり、また、現在、自宅療養等をされておられる方をはじめ、罹患された皆様に改めてお見舞い申し上げる次第です。

道では、今月30日まで「BA5対策強化宣言」を継続し、医療ひっ迫と感染の拡大を防ぐ取り組みとして、現在、石狩管内で実施されている陽性者登録を行う「北海道陽性者登録センター」の早期全道への展開や、道民や事業者の皆様には、基本的な感染防止行動の徹底のほか、ワクチン接種の検討や、社会経済活動の維持に向けた事業継続の取り組みへの呼びかけを行うことで、医療ひっ迫を防ぎ、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るとされております。

このため、市といたしましても、国や北海道の基本的な対処方針に連動した対応を図るため、市民並びに事業者の皆様には、引き続き、飲食や、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方に会う際には事前の検査を受けるなど、普段における基本的な感染防止行動や、ワクチン接種の促進など、医療ひっ迫と感染拡大を防ぐ取り組みとともに、国や北海道の基準に準じたイベントの開催や、社会経済活動の維持に向けた事業継続の取り組みについて、改めて、ご協力をお願いいたします。

加えて、60歳以上の方や、18歳から59歳までの基礎疾患のある方、医療従事者や高齢者施設等の従業者を対象とした4回目接種の実施につきましては、9月5日までに対象者の82.5%、5,900名の方が接種を完了し、今後、今月23日と30日に集団接種を予定し、接種の促進に努めてまいります。

また、先般、オミクロン株対応ワクチンによる接種について国から自治体への説明があり、国の分科会での検討結果を踏まえ、まずはBA1対応型のワクチンの導入を行い、今月下旬から来月上旬に自治体にワクチンを配送する予定であることや、5歳から12歳の小児ワクチンの接種については、努力義務が適用されることや、3回目の接種を行うことが示されたことから、今後その詳細な通知等を待って、遺漏のないよう準備を進め、対応してまいります。

誰もが感染の可能性のある現下の状況からも、1人1人が冷静で思いやりの心をもって行動くださるよう、重ねてお願い申し上げます、行政報告といたします。

